



清南小だより

令和4年度

R4・7・22

清原南小学校

たくましい子・思いやりのある子・よく学ぶ子



環境委員会作

夏休みを迎えるにあたって・・

保護者の皆様並びに地域の皆様には、日頃より本校の教育活動についてご理解をいただき、温かなご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。コロナ感染症の影響を受けながらも、感染症対策を講じながら、ここまで授業や学校行事等を実施できましたことに安堵いたしております。

4月の進学・入学の時期に比べると、各学年の特性と発達段階の違いはありますが、決まりや時間を守る、相手を尊重して仲よくする、責任をもって行動するなど日々の学校生活を送る上で大切なことを実践していく子供たちの姿が多々見られ、確かな成長を感じております。

明日23日からの夏休みを迎えるにあたり、児童には学校を離れても清原南小学校の一員である自覚をもって過ごしてほしいという願いの下、朝会では以下の三点を話しました。

- 1 健康に気を付け、元気な体をつくりましょう。 (たくましい子)
- 2 家族に感謝の気持ちをもち、進んでお手伝いをしましょう。 (思いやりのある子)
- 3 学習の目標を立て、粘り強く取り組みましょう。 (よく学ぶ子)

児童が楽しみにしている夏休みは、37日間という長期の休みです。感染症が再拡大していますので、保護者の皆様には、お子様の健康管理並びに感染症対策に努めていただきますとともに、お子様がご家族の皆様との時間を満喫し有意義な夏休みを過ごせますよう、ご協力をお願い申し上げます。また、地域の皆様には、子供たちが地域の中で安全・安心に生活できますよう、温かく見守っていただければ幸いです。そして、授業再開日となる8月29日(月)には、全児童が笑顔で元気に登校してくることを願っております。

※先日お知らせしたとおり、馬籠道子講師が7月をもって退職となります。8月からは、育児休業を終えた海老原愛教諭が復帰いたします。

今年度の研究主題

本校の今年度の研究主題は、「児童が主体的・対話的な学習に取り組む授業の工夫～ICT等の活用を通して～」です。この主題に迫るために、教師の授業中におけるコーディネート力の向上を図りながら、児童がICT機器や図書資料を活用して思考を深め、主体的に自己の課題を解決するとともに協働して課題に取り組む態度の育成を目指して研究を進めてまいります。先月の29日(水)には、市教育センターの指導主事を講師としてお招きし、6年2組と3年1組で研究授業を行いました。

6年2組の授業は、外国語「What do you want to watch?」でした。この授業では、児童は自分と同じスポーツを見たい友達を探すために、タブレットを活用して互いに見たいスポーツを伝え合いました。タブレットの画面にはスポーツ一覧のワークシートがあり、友達から聞き取った結果をタッチ作業で記録することができます。ワークシートには、スポーツの英単語とピクトグラムが表示されており、英語が苦手な児童も安心して授業に参加することができました。



6年「外国語」の授業

3年1組の授業は、理科「植物の体のつくり」でした。この授業では、児童はハウセンカやマリーゴールドなどを比較して、植物の体のつくりの相違点を見つけていきました。比較する際には、児童がこれまでタブレットで撮影してきた植物の観察結果の写真を活用しました。児童は、グループの友達と互いに写真を見せ合いながら、意見を交わすことができました。



3年「理科」の授業

指導主事からは、主体的・対話的に取り組むためのタブレットの具体的な活用例を示していただきましたので、今後の授業に取り入れ、授業改善につなげてまいります。

特色ある学校づくり

本とのふれあい	地域とのふれあい	人とのふれあい
〈自由研究に役立つ本〉  〈新刊ブックフェア〉  図書室では、ブックコーナーを設けて、児童がいろいろな本とふれ合うことができるように工夫しています。	〈読み聞かせ（南風さん）〉  南風さんが、児童をいろいろな本の世界に招待し、楽しいひとときとなります。 〈教材作成ボランティア〉  3年図工の粘土作品の芯材として使えるよう、ペットボトルを切ってくださいました。	〈縦割り班活動〉  1年生から6年生までの児童が、一緒にふれ合う貴重な活動となります。 〈異学年交流活動〉  上学年と下学年がペアとなり農園の除草をしました。リーダー性を育む機会となります。

荒井退造さんの生き方から学ぶ



6月29日（水）放送朝会における校長講話では、本校の卒業生である荒井退造さんの話をしました。荒井さんは、第二次世界大戦時に沖縄県の警察部長を務め、島田叡知事とともに疎開を進め、多くの沖縄県の人々の命を救った方です。戦争時の中で、命が何よりも大切であるという強い信念のもとに人々を救うために疎開を進めました。児童には、荒井退造さんの生き方から、「強い信念をもって、あきらめずにやり通す」姿勢の大切さを学んでほしいと考えております。

清原地域学校園取組

～小中9年間を見通した視点に立った共通した活動～

きらきらウィーク・朝ごはん食べよう週間	きよなんドリーム「私の夢」	6年生乗入れ授業
 歯の健康と朝食の大切さについて、図書館司書や保健委員会児童が読み聞かせをしました。	 一人一人が自分の夢を書きました。目標をもち努力する態度を育みます。〈西2階廊下に掲示〉	 スムーズに中学校へ進学できるよう、清原中学校の先生が6年生に授業をしてくださいました。

「信頼される学校づくり」の取組

7/25(月)・29日(金)

教職員による体罰・不適切な指導の根絶や指導力向上を図り、「信頼される学校づくり」を目指して、保護者と管理職による相談日を7月25日（月）、29日（金）の2日間設定します。相談の方法は、電話相談・面談のいずれでも結構です。両日とも、午前9時から午後4時30分の間に実施いたします。相談をご希望される場合は、日程を調整しますので、事前に副校長（TEL 667-0516）まで連絡をお願いいたします。

何かを学ぶためには、自分で体験する以上にいい方法はない。

アルベルト・アインシュタイン

★学校のHPからも活動の様子や各種便りをご覧になることができます。
また、緊急の連絡等は、メールと併せて配信いたしますので、ぜひアクセスしてみてください。

